

会 議 録

令和6年12月2日調製

審議会等名	令和6年度 第2回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会		
公開の別	全 部 公 開		
開催日時	令和6年11月28日(木) 午後2時00分から3時30分まで		
開催場所	三条市中央公民館 3階 講義室	傍聴者	なし
		報道機関	なし
出席者氏名	委員 佐藤隆司委員(議長) 若月 章委員(副議長) (9人) 倉品 章委員 宮島 健委員 飯塚房子委員 小川恵子委員 駒形広美委員 佐藤 互委員 橋本良嗣委員 (欠席委員:山宮 尚委員、其部恵子委員、佐藤ゆかり委員、 石塚久雄委員)		
	職員等 小林生涯学習課長兼中央公民館長兼栄公民館長兼下田公民館長 (6人) 永井生涯学習課課長補佐兼嵐南公民館長兼三条東公民館長 泉田生涯学習推進係長兼中央公民館主査 中野一般任用主事 岡図書館長兼歴史民俗産業資料館長 安藤諸橋轍次記念館長		
議 題	(1) 令和6年度の生涯学習事業等の中間報告について		
報 告	(1) 「第66回全国社会教育研究大会茨城大会及び第55回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会、第10回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会」への参加について		
	(2) 「第46回全国公民館研究大会、第64回関東甲信越静公民館研究大会新潟大会兼第74回新潟県公民館大会」への参加について		
会議内容			
佐藤議長	令和6年度 第1回 社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開催する。 本日、委員13名のところ、山宮委員、佐藤ゆかり委員、其部委員、石塚委員から欠席連絡が入っている。委員の過半数以上の出席があることから三条市社会教育委員会議運営規則、三条市公民館運営審議会規則の規定により本会議が成立した。 これより令和6年度第2回社会教育委員会議及び公民館運営審議会を開会する。		
小林課長	はじめに三条市生涯学習課長の小林が挨拶を申し上げる。 今回の議事については「第3次三条市生涯学習推進計画の中間報告」、また報告として「第66回全国社会教育研究大会茨城大会」と		

	<p>「第46回全国公民館研究集会」に参加された各委員から出席された感想等の報告が予定されている。各委員から意見をだしていただき、引き続き生涯学習事業を推進してまいりたい。</p>
泉田係長	<p>それでは、三条市社会教育委員会議運営規則、三条市公民館運営審議会規則第2条に基づき進行は佐藤議長から願います。</p>
佐藤議長	<p>それでは、議題に沿って進行する。  本日の議題「(1)令和6年度の生涯学習事業等の中間報告について」事務局から説明をお願いします。説明が多岐にわたり長時間となるので最初は生涯学習課と公民館、大崎会館の説明を受けた後に質疑応答を行う。次に図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明を受けた後に質疑応答とする。</p> <p>(事務局説明)</p>
佐藤議長	<p>ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。挙手の上、発言をお願いしたい。</p>
橋本委員	<p>3ページ、三条市美術展の内容の欄だが、「版画」の文字が抜けているため入れて欲しい。</p>
泉田係長	<p>承知した。</p>
若月副議長	<p>私から2点。1点目は他の市町村に比べて公民館講座で、国際理解や異文化理解に関する講座の内容が少ないように感じる。フランスについての講座はとても好評だったと先ほどの説明でもあったが、実際に住んでいる人と直接触れ合う講座などが少ないなと感じる。</p> <p>2点目は、映画を上映する講座で人があまり来ないというような話を聞いた。島崎藤村の「破戒」という映画はとても素晴らしく、その映画を上映されたときはとても多くの来場者があった。対象者に合った適切な作品の選定を行って欲しい。</p>
小林課長	<p>今ほどの内容について、ノーマライゼーションとか国際的な動きも出ている。今三条市では地域経営課に国際交流員がおり、まちやまなどで英会話などの講座を行っている。地区公民館の職員にも今の意見を共有し、来年度の事業計画に向けて参考にさせていただく。また、映画については、著作権の関係もあるが、今の時代に合ったものを選定していくように努めていきたい。</p>

佐藤委員	16 ページの、井栗公民館の「文集伊久札」は、公民館の職員ほどの程度関わっているのか。
永井補佐	編集自体は、公民館の職員が行っている。 (原稿依頼、入力、校正、製本、全て公民館職員が行っている。)
佐藤議長	スマホ講座をいろいろな公民館で行っているが、講師の話の聞いたただけだと受講生は覚えられないと思う。受講生は講座が終わった段階でどの程度できるようになっているのか。例えば、中央公民館の講座で、10 ページの「シニアのためのスマホ講座」は回数5回で延べ人数が144人となっているが、実人数はどのくらいになるのか。
泉田係長	この講座については、6回連続講座で、同じ人が連続して参加するようになっている。
駒形委員	スマホ講座はどの程度を目標として行っているのか。
中野一般任用主事	「シニアのためのスマホ講座」は回ごとにテーマを決め、そのテーマをクリアしていくことを目標としている。また「初心者パソコン・スマホ相談室」は、講師と1対1で行う講座で、受講生が分からないことを伺い、分からないことを理解してもらうことを目標としている。
佐藤議長	次に図書館、歴史民俗産業資料館、諸橋轍次記念館の説明を受けた後に質疑応答とする。  (事務局説明)
佐藤議長	ただいまの説明について、何か質問・意見はあるか。 私から1点、歴史民俗産業資料館の資料の部分で「本館」、「別館」と記載があるが、「別館」については、せっかく「ほまれあ」という名前があるのだから変更した方が良いでしょう。
岡館長	承知した。
駒形委員	35 ページ、図書館のタブレット講座について、参加者の年齢はどのくらいなのか。
岡館長	タブレット講座については、小中学生が授業で使用することを目

	<p>的としているので学校向けの講座となっており、まだ一般向けには開催していない。</p>
駒形委員	<p>図書館で電子書籍が見たいと思ったら、タブレットを貸出してもらえるのか。</p>
岡館長	<p>電子書籍はあくまでも御自身個人のスマホやタブレットで利用してもらうものになっており、タブレット端末の図書館での貸出しは行っていない。</p>
佐藤委員	<p>昔の図書館の建物のときは、案内看板や表示札があったがまちやまになってからなくなった。その辺をもう少し意識して欲しい。</p>
岡館長	<p>前よりも多くの表示案内を求められており、現状細かい案内看板まで用意しておらず、分からない場合は職員に聞いていただきたいと考えていたが、今後はできる範囲で調整していきたい。</p>
倉品委員	<p>「夏休みおはなしリレー」はとても良かった。</p>
宮島委員	<p>45 ページ、諸橋轍次記念館の「漢字ふれあい教室」とはどのような講座か。</p>
安藤館長	<p>三条市に若い教職員の団体で「TOSS SANJO(とすさんじょう)」があり、その方々が講師となり、漢字の楽しい書き方や漢字の楽しい勉強の仕方などを教えてもらうような講座となっている。</p>
佐藤議長	<p>以上で議事を終了し、次に本日の報告「(1)第 66 回全国社会教育研究大会茨城大会及び第 55 回関東甲信越静社会教育研究大会茨城大会、第 10 回関東近県生涯学習・社会教育実践研究交流会への参加について」三条市を代表して参加された若月副議長から感想や良いなと思った点等の説明をお願いしたい。</p> <p>(若月副議長説明)</p>
佐藤議長	<p>次に「(2)第 46 回全国公民館研究大会、第 64 回関東甲信越静公民館研究大会新潟大会兼第 74 回新潟県公民館大会」への参加について、三条市からは若月副議長、倉品委員、橋本委員、私の 4 名の委員が参加しました。こちらについても、出席した感想や良いなと思った点等説明をお願いしたい。</p>

佐藤議長	<p>(佐藤議長、倉品委員、橋本委員説明)</p> <p>本日、用意されました議題につきまして無事終了することができた。なお、本日の社会教育委員会議及び公民館運営審議会の記録については、生涯学習課職員が作成した記録に基づき、私と事務局が確認の上、会議録として調製させていただくので了承していただきたい。</p> <p>以上で、本日の会議を終了する。</p> <p>委員の皆様には長時間に渡り協議いただき感謝したい。</p>
------	---